

平成29年度 学校だより (第2号)

木立見 こだちみ

校訓 ～ 強く 正しく 美しく ～



平成29年4月27日 発行

発行者 出口 伸雄

足利市立西中学校 62-2230

入学した1年生は、中学校生活に少しずつ慣れてきたようです。また、進級した2・3年生は、先輩となり自覚ある行動が見られるようになりました。特に、3年生は、進路に向かってしっかりした生活や勉強に励む姿がたくさん見られます。生徒のすがすがしい挨拶、授業に真剣に取り組む姿、元気に部活動に参加する姿など、西中生のやる気とパワーを感じます。お子さんの気になることがありましたら遠慮せず、担任等にご相談ください。



新入生123名！ようこそ西中へ！！

～平成29年度入学式と対面式～



4月11日(火)、桑山PTA会長、三重小学校、山前小学校の校長先生、渡邊後援会長のご臨席のもと、入学式を行いました。123名の新入生は、中学生としてのやる気と自覚をもって、3年間の中学校生活のスタートを切ることができました。校長式辞、来賓祝辞のあと、**新入生代表生徒に教科書の授与**

を行いました。対面式では、1年生が、安心して中学校生活ができるように、2・3年生が温かく迎え入れました。一人一人の個性や良さを発揮し、充実した中学校生活を送ってほしいと思います。

校長式辞(抜粋)から…アメリカ合衆国の第35代大統領である「ジョン・F・ケネディー」のお墓には、大統領就任時に行った有名な演説が碑に刻まれています。『諸君は、国家が国民のために何をしてくれるかを問うてはならない。国民は国家のために何ができるかを問い給え。共に力を合わせて、人類の自由のために何ができるかを問おうではないか。』みなさんは、それぞれの小学校で最上級生として、下級生の手本となり、リーダーシップを発揮してきました。西中に入学した今、先輩や先生から何かをしてもらうことを期待するのではなく、みなさんが、自分のために、学級のために、西中のために、何ができるかを考えてほしいと思います。すべての西中生が、安心して明るく元気に学校生活を送れるような、素晴らしい西中学校になるように、教職員や上級生と共に力を合わせ取り組んでいこうではありませんか。



校長式辞(抜粋)から…アメリカ合衆国の第35代大統領である「ジョン・F・ケネディー」のお墓には、大統領就任時に行った有名な演説が碑に刻まれています。『諸君は、国家が国民のために何をしてくれるかを問うてはならない。国民は国家のために何ができるかを問い給え。共に力を合わせて、人類の自由のために何ができるかを問おうではないか。』みなさんは、それぞれの小学校で最上級生として、下級生の手本となり、リーダーシップを発揮してきました。西中に入学した今、先輩や先生から何かをしてもらうことを期待するのではなく、みなさんが、自分のために、学級のために、西中のために、何ができるかを考えてほしいと思います。すべての西中生が、安心して明るく元気に学校生活を送れるような、素晴らしい西中学校になるように、教職員や上級生と共に力を合わせ取り組んでいこうではありませんか。



来賓祝辞(抜粋)～桑山PTA会長～「今を生きろ」。英語で言うと「Seize The Day」。直訳すると「その日をつかみ取れ」という意味です。中学3年間は、小学校の半分で、一瞬で過ぎ去ってしまうかけがえのない時間です。だからこそ、「今」を真剣に全力で生きることが大切です。過去を悔やんだり、未来を漠然と心配する暇はありません。勉強、部活動、学校行事、友達との付き合い、趣味…、何でも良いから目の前のことに集中し、一所懸命に全力で取り組む。【裏面に続く】

ぜひ、そんな「今」を一日一日積み重ね、素晴らしい中学校生活を送ってください。心から応援します。保護者の皆様、「今を真剣に生きる」お子さんたちを、全力で支えてください。これからは反抗期を迎え、我が子とのコミュニケーションがますます取りづらくなり、子育てに悩むことがあるでしょう。それは、われわれの親として成長するチャンスです。どうしたらこの子の心に寄り添えるか真剣に向き合ってみてください。少し離れながら、「いつも君のそばにいるよ。君の味方だよ。」と温かく見守ってあげてください。

新入生代表の言葉(抜粋)

中学校生活をスタートすることになり、緊張と感動を胸に、新たな気持ちで、第一歩を踏み出せたことを嬉しく思います。これから始まる中学校生活では、自分の考えや目標をもって進んでいかなければなりません。部活動、生徒会活動、学校行事などにおいて、自分の力を積極的に発揮し、先輩方や友達との交流を深めながら、先輩方をお手本に、一生懸命がんばりたいです。私たちは、西中学校の生徒として誇りと自覚をもち、校訓である「強く 正しく 美しく」のもと、日々の中学校生活を充実したものにできるよう真剣に取り組んでいくことを誓います。



歓迎の言葉(抜粋)

西中には、親身になってくださる優しい先生方や先輩方がいます。やる時は真剣に取り組む西中生、あいさつが元気良くてできる西中生、学校行事に燃える西中生など、一人ひとりが輝いて学校生活を送っています。みなさんも、今日から新一年生として、西中の仲間入りです。中学校生活に不安な気持ちもあると思いますが、安心してください。私たちが全力でサポートします！困ったときには、一人で悩まず、私たちや先生方に気楽に声をかけてくださいね。

新入生代表あいさつ(抜粋)

私たち新入生123名は、新しい制服に身を包み、西中学校に入学してきました。勉強について行けるか、友達ができるかなどいろいろ不安がありました。先輩の生き生きした顔を見たら、不安が消え、新しい生活に期待を抱いています。これから、中学生としての自覚を持ち、勉強や部活動にがんばります。そして、先輩方のような立派な西中生になれるように努力していきますので、よろしくお願いたします。



家庭学習の習慣を身に付けさせましょう！

昨年度の学校評価…「家庭での学習習慣が身につけている」(約67%)、「予習や復習をやっている」(約62%)という結果から、家庭と連携し、家での学習習慣を身に付けさせたいと思います。学校では、帰りの会で、家庭学習の時間と内容、読書の時間等を書かせています。家庭での生活習慣を身に付けさせるために、何時から何時まで、夕



食の時間、学習の時間、読書の時間、お風呂の時間など、家族で話し合い、計画表を作り、壁に貼るなどして、実行させてください。大切なことは、時間の使い方です。だらだらとテレビを見ていたり、スマホをいじっていたりする時間をどう減らすかが鍵ではないでしょうか。